

ご挨拶

——研究所の名称が「地域生活研究所」に変わりました。

みなさまにおかれましては、ますますご清祥のことと存じます。また、常日頃のご協力に深謝申し上げます。

さて、私ども「消費生活研究所」は、6月2日に臨時理事会および評議員会を開会し、寄附行為を変更しました。主な変更点は、名称・目的・事業です。名称を「地域生活研究所」とし、目的と事業も消費生活とあったものを地域生活と変更しました。寄附行為においては、地域生活を「地域における市民の生活（東京都に通勤又は通学する者の生活を含む）」と定義づけています。

消費生活という言葉は市場との関係における問題を取り扱うというイメージが前景に浮かびがちで、コミュニティにおける市民生活というひろがりをもったものになりにくいと思われまふ。まちづくりのための市民活動に寄与し、コミュニティの持続可能性に関与するという新しい協同組合原則にそった事業を展開するためにも、地域生活という言葉を選びました。

6月18日には、東京都の認可を受け、6月25日には、2009年度第1回の理事会および評議員会を開催し、新しい寄附行為にもとづく体制を固めたところでございます。

みなさまにおかれましては、引き続き、当研究所のさまざまな事業にご協力を賜り、ご指導ご鞭撻をいただくようお願い申し上げます。

2009年7月1日

財団法人 地域生活研究所

理事長 名和三次保

常任理事 西田 穰

常任理事 竹内 誠